

あ、こと僕らが 生きた夏

・榎千裕・
・講談社・

—17歳好マネージャーがチームに託した命のバトン—

楊志館高校・野球部のマネージャー 大崎 耀子。

通称あ、こはとても明るくて人の前では絶対に弱音を吐かない性格。毎年の冬、そんなあ、こに「がん」が見つかる「上咽頭がん」だ。

自分が「がん」ということを知ったあ、こはみんなと一緒に甲子園に行くため「がん」という病気を闘うことにした。だが甲子園には行けなかった。でも楊志館高校はベスト8に入った。「あ、このために！」と選手のみんもがんばっていた。年後、夏の大会で優勝すれば甲子園！だが1回戦敗退。みんなであ、こをばいさそうとするが、その行動が、

裏目に出てしまう。それから半年あ、この容体が急変してしまう…。楊志館高校野球部とあ、こ。クラスの絆や仲間の実話。

